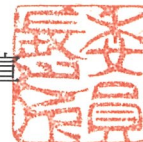


令和8年9月17日

常滑市議会議長 加藤 久豊 様

決算特別委員会委員長 相羽 助宣



決算特別委員会審査報告書

本特別委員会に付託された議案について、審査の結果を会議規則第109条の規定に基づき下記のとおり報告いたします。

なお、令和9年度の予算編成に関し、次頁以降の要望及び意見がありましたので、市長に対して要望いただきますようお願いいたします。

記

付 議 事 件	件 名	審査結果
認定案第1号	令和7年度常滑市一般会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定案第2号	令和7年度常滑市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定案第3号	令和7年度常滑市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定案第4号	令和7年度常滑市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定案第5号	令和7年度地方独立行政法人知多半島総合医療機構病院事業債管理特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定案第6号	令和7年度常滑市常滑駅周辺土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定案第7号	令和7年度常滑市下水道事業会計決算の認定及び剰余金の処分について	認定・可決
認定案第8号	令和7年度常滑市水道事業会計決算の認定及び剰余金の処分について	認定・可決
認定案第9号	令和7年度常滑市モーターボート競走事業会計決算の認定及び剰余金の処分について	認定・可決

【令和9年度予算へ反映してほしい要望】

認定案第1号 令和7年度常滑市一般会計歳入歳出決算認定について

- 1 土地建物管理について、市遊休地の適切な維持管理が行われず近隣住民に影響を及ぼしている箇所について、少なくとも年2回程度の定期的な整備を実施されたい。
- 2 自主防災会の設置・活動の必要性の周知を徹底するとともに、支援を充実されたい。また、防災組織交付金を増額されたい。
- 3 令和8年度から廃止された後期高齢者人間ドック事業について、健康への関心や受診希望があることを踏まえ、事業の復活を検討されたい。
- 4 児童発達支援等給付金放課後等デイサービスについて、今後も利用ニーズの増加が見込まれることから、待機児童を生じさせることなく、保護者や子どもが安心して利用できるサービスを引き続き推進されたい。
- 5 ファミリー・サポート・センター事業について、援助会員の確保により利用者とのマッチングを円滑にするとともに、利用者の声を活用するなど、援助会員の登録促進につながる広報を充実されたい。
- 6 带状疱疹ワクチンの50歳以上の全年齢を対象とした補助制度について、東海市や大府市の事例を踏まえ、導入を検討されたい。
- 7 剪定枝等の地域回収の開始時期を現行より早め、5月から実施されたい。
- 8 資源物等回収事業について、空港を有する都市として、廃食油の回収・活用が早期に実現するよう、制度設計を進められたい。
- 9 小脇公園施設整備事業について、施設入口の安全性や景観上の課題を踏まえ、来年度予算を確保し、入口部分の構造的な改修を実施されたい。
- 10 宿泊税活用事業について、散歩道の古い町並みを重要な観光資源として後世に残すため、その保存・維持に宿泊税を活用されたい。
- 11 木造住宅耐震改修費補助金について、建物の老朽化や耐震基準の変遷を踏まえ、2000年基準も視野に入れ、今後の耐震改修等の実施について検討されたい。
- 12 火災予防活動費について、住宅用火災警報器の設置から10年以上経過し、交換が必要となる世帯が増えていることを踏まえ、対象年齢を引き下げ、より多くの世帯が交換・設置支援を受けられるよう事業の拡充を検討されたい。
- 13 教育支援センター事業について、学校に登校しても教室に入りづらい児童生徒にとって、校内にサポートルームを設置することは重要であることから、中学校に続き、小学校についても計画的にサポートルームを新設されたい。
- 14 平和学習について、児童生徒が学習を深めるための参考文献等を紹介するとともに、長崎への派遣についても検討されたい。
- 15 二十歳の集い開催費について、一生に一度の大切な式典であることを踏まえ、参加者の満足度がより一層向上するよう、式典内容の充実を図られたい。

- 16 第三子以降保育料・給食費等無償化事業について、ひとり親世帯の貧困率が高い状況や、小学校給食費の無償化による市の負担軽減を踏まえ、公平性の観点から、第三子に限定せず、対象を拡大されたい。

認定案第2号 令和7年度常滑市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について

- 1 特定健康診査等事業の人間ドックの助成について、独自事業としての再開を検討されたい。

認定案第4号 令和7年度常滑市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について

- 1 一般介護予防事業について、介護予防教室への男性の参加を促進し、男性を中心とした介護予防ができる取組を推進する体制を整備されたい。

認定案第7号 令和7年度常滑市下水道事業会計決算の認定及び剰余金の処分について

- 1 防災の観点から下水道設備の更新は重要であるため、計画的な設備更新に必要な財源を確保されたい。
- 2 指定工事店登録者の実態を適切に把握するため、一定期間ごとの更新制度を設け、登録情報を定期的に確認されたい。

認定案第9号 令和7年度常滑市モーターボート競走事業会計決算の認定及び剰余金の処分について

- 1 ファンの集客及び売上げの向上につなげるため、SG競走を定期的に誘致するなど、開催機会の確保について検討されたい。
- 2 開催収益 今後もモーニングレースの実現に向けて検討されたい。

【意見】

認定案第1号 令和7年度常滑市一般会計歳入歳出決算認定について

- 1 防災啓発事業について、防災部局及び教育委員会が連携し、各学校における防災に関する取組を積極的に推進されたい。
- 2 不用額が一定の割合以上となった事業については、理由の記載に関する基準を設け、その要因を明記されたい。
- 3 子どもを守る会に対する補助金について、その使途を十分に把握するとともに、補助金額の妥当性について検討されたい。

- 4 ごみ処理事業について、障がい者の利用実績が少ない状況を踏まえ、事業の周知を図るとともに、相談から利用につながりやすくなるよう要件の見直しを行い、事業の継続・改善を図られたい。
- 5 生活応援クーポン事業について、今後も、このような事業があれば、さらなるPRをして、9割、10割に近づくように、今までの広報とは違ったPR方法を検討されたい。
- 6 食と器の出逢い事業について、飲食店等とのコミュニケーションを強化し、常滑焼の新製品の開発につながる取組を推進されたい。
- 7 伝統的工芸品産業担い手育成事業費負担金について、より多くの担い手の育成につながる事業を積極的に推進されたい。
- 8 伝統的工芸品産業担い手育成事業費負担金について、常滑焼の特徴を説明できる人の育成につながるよう、事業を積極的に推進されたい。
- 9 知多半島観光圏協議会負担金について、常滑の地域特性を生かし、リーダーシップを発揮して知多半島の観光圏を牽引するとともに、広域的な観光振興・活性化に取り組まれたい。
- 10 空家等対策推進事業について、空き家の減少につながる補助制度となるよう、補助事業の効果を検証するとともに、個人の利益供与とならないよう、補助金交付要綱の見直しや交付条件の追加を検討されたい。
- 11 登窯保存事業について、修復・保存については、限られた財源を踏まえ、さまざまな手法を検討し、適正かつ身の丈に合った保存方法を検討されたい。
- 12 地域クラブ活動指導員配置事業について、地域における指導者の確保が困難な状況を踏まえ、指導者に求める条件の必要性を考慮しつつ、少しでも負担やハードルが軽減されるよう、受講条件等を検討されたい。
- 13 開庁時間変更に伴う関連事業について、窓口時間の短縮による市民への影響や効果について、今後、十分に検証・分析されたい。

認定案第4号 令和7年度常滑市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について

- 1 地域ケア会議推進事業について、地域ケア会議は重要な会議であることから、市としても積極的に会議を行い、地域ケアの推進に努められたい。

認定案第9号 令和7年度常滑市モーターボート競走事業会計決算の認定及び剰余金の処分について

- 1 更なる売上げの増加を図り、一般会計への繰入れ等を通じて、引き続き市財政への貢献に努められたい。

委員会の概要

設 置 令和8年9月4日 第3回市議会定例会

委 員 (15 人)	委 員 長	相羽 助宣	副委員長	齋田 資
	委 員	肥田 裕士	委 員	西本 真樹
	委 員	加藤代史子	委 員	井上 恭子
	委 員	成田 勝之	委 員	宇佐美美穂
	委 員	岩崎 忍	委 員	森下 雅仁
	委 員	坂本 直幸	委 員	伊奈 利信
	委 員	稲葉 民治	委 員	伊藤 史郎
	委 員	盛田 克己		

委員会開催状況

回 数	日 程	審査の内容
第1回	令和8年9月4日（金） 午前10時03分～午前10時14分	正副委員長の互選
第2回	令和8年9月11日（金） 午前9時30分～午後3時50分	審査（質疑） 一般会計
第3回	令和8年9月15日（火） 午前9時30分～午後0時4分	審査（質疑） 特別会計・企業会計
第4回	令和8年9月17日（木） 午前9時30分～午前9時50分	まとめ（採決）